

ピアサポート活動について

1. ピアサポート活動の取り組み状況

(1) 認知症カフェへの派遣

認知症カフェへの認知症当事者派遣事業（出張おれんじドア）

仙台市に100カ所以上ある認知症カフェに対して認知症当事者とパートナーを派遣する。認知症当事者が地域のカフェに直接出向き話をすることで認知症当事者の役割と発信の場をつくり、「認知症だからできること」をキーワードに、本当の意味で認知症に理解のある地域づくりを進める一助とする。今年度は10カ所程度への派遣を目指していたが、現在までの派遣実績は7カ所となっている。

【R2年度 認知症カフェ派遣実績】

	派遣先	派遣日	カフェ運営者
1	にじカフェ	令和2年10月16日	西中田地域包括支援センター
2	にこにこカフェ	令和2年10月21日	西中田地域包括支援センター
3	カフェとも・宮城野	令和2年10月20日	SOMPOケア仙台萩野町
4	なごみのカフェ	令和2年11月27日	河原町地域包括支援センター
5	ほっとかふえ	令和2年12月18日	河原町地域包括支援センター
6	ひまわりのつどい	令和2年12月10日	南光台地域包括支援センター
7	めいめいカフェ	令和3年1月20日	仙台市泉区高森東地区 結いの会

(2) 認知症疾患医療センター等への派遣

市内4センターへ各1回認知症当事者とパートナーを派遣予定だったが、コロナウィルスの影響により休止。代替措置としてピアサポートの様子を撮影したDVDを各センターに配布し、ピアサポートの意義について学びを深めてもらう予定。

令和3年度から、国の要綱が改正され、診断後の支援について、各センターの本来の事業内容として位置づけられることになる。具体的には地域の実情を踏まえたうえで全てのセンターについて、以下①・②のいずれか又はその両方の取組を行う。

(別紙のとおり)

- ① 診断後等の認知症の人や家族に対する相談支援
- ② 当事者等によるピア活動や交流会の開催

2. 今後の取組みについて

令和3年度も引き続きピアサポート活動支援事業として以下の事業を継続して実施予定。

(1) 認知症カフェへの派遣

今年度の受託先である認知症介護研究・研修仙台センターへ委託し、認知症当事者及びパートナーを12箇所程度派遣予定。

(2) 認知症疾患医療センターへの派遣

DVDの視聴により、学びを深めるとともに、認知症当事者及びパートナーを各センターへ1回派遣予定。